

# 新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業の概要

## ★交付対象医療機関等

集合契約方式による区市町村との委託契約を締結し、ワクチンの配分を受けて、個別接種を実施する医療機関

## ★協力金交付要件

### <協力金単価：診療所>

①～③のそれぞれにおいて、要件1と要件2の両方を満たす場合、協力金を請求することができます。

	要件1	要件2	単価
①	週100回～149回の接種を各対象期間中、4週間以上実施	それぞれの週のうち、少なくとも1日は、時間外もしくは夜間または休日において接種体制を用意していること	2,000円/回
②	週150回以上の接種を各対象期間中、4週間以上実施	▶ 時間外、夜間または休日の考え方（以下同じ）： <b>時間外</b> ：当該医療機関の標榜する診療時間以外の時間 <b>夜間</b> ：18時以降（医療機関の診療時間に関わらない） <b>休日</b> ：土日祝日（医療機関の診療日に関わらない）	3,000円/回
③	1日50回以上の接種を実施	当該実施日の時間外もしくは夜間または休日において接種体制を用意していること	100,000円/日

※同一日の接種を①、②、③に重複して請求することはできません。

### <協力金単価：病院（1）>

①において、要件1と要件2の両方を満たす場合、協力金を請求することができます。

	要件1	要件2	単価
①	1日50回以上の接種を実施	当該実施日の時間外もしくは夜間または休日において接種体制を用意していること	100,000円/日

※本支援は、11月末で終了となります。

### <協力金単価：病院（2）>

特別な接種体制を確保し、1日に50回以上の接種を週1日以上実施する週が各交付対象期間内に4週間以上ある場合、協力金を請求することができます。

	職種	単価
②	医師	7,550円/人/時間
③	看護師等	2,760円/人/時間

※病院（1）・（2）では、①、②、③を重複して請求することができます。

## <接種体制>

- ・ 区市町村の決定した方法に従い、接種の予約受付や予約管理等を行うこと
- ・ 区市町村の決定した方法に従い、ワクチン等の配送・受取りを行うこと。また受取ったワクチンを冷蔵庫等により適切に保管すること
- ・ VRS登録タブレット等による接種実績の登録又は区市町村への報告を適切に行うこと
- ・ 接種に伴う副反応等の発生に備え、自院における初期対応や搬送先の医療機関の確認等を含む危機管理体制を整備すること
- ・ 接種実績を確認できる書類等を5年間保管すること

## ★参考（第九期・第十期・第十一期）交付スケジュール

	令和4年10月	11月	12月	令和5年1月	2月	3月	4月	5月
第九期	交付対象期間：10/2～12/3							
	登録申請 ～11/30		実績報告 12/4～12/31	協力金交付				
第十期	交付対象期間：12/4～2/4							
	登録申請 ～11/30			実績報告 2/5～2/28	協力金交付			
第十一期	交付対象期間：2/5～3/31							
			登録申請 ～1/31			実績報告 4/1～4/14	協力金交付	